

- ② 化学班
- 高校の化学教育 東京大学教授 吉岡甲子郎
 - 酸塩基と有機化学反応 福島大学助教授 高取正之
 - ケムス化学の方法 理科教育センター担当・指導主事

- ③ 生物班
- 植物生態学調査研究法 東北大学教授 吉岡 邦二
 - 植物電気生理実験法 福島大学助教授 小田 健二
 - 気泡の簡易ガス分析 理科教育センター担当・指導主事

- ④ 地学班
- 半山山巡検 福島大学教授 三本杉己代治
 - 太陽子午線観測 福島大学助教授 大木 俊夫
 - 岩石プレパラート 理科教育センター担当・指導主事

2 へき地校理科指導者養成講座

へき地の小・中学校に勤務する理科担当教員を対象として、教材研究・基礎的実験観察の技術・指導法などの研修を行う。

(1) 期 日

小学校

- 第1回 8月8日(火)～8月11日(金) 4日間
第2回 8月16日(火)～8月19日(土) 4日間

中学校

- 8月2日(火)～8月5日(土) 4日間

(2) 受講人員

- 小学校 第1回 40名 第2回 40名 計 80名
中学校 第1回 40名 計 40名

(3) 講座内容

小学校

- 光・音・電気の実験
- シャボン玉とせっけんのはたらき
- 茎・葉のつくり
- 川・岩石・望遠鏡の操作法等。

中学校

- 力学・電気教材の取り扱い
- 化学変化・分子模型の製作
- 光合成の実験と実験器の製作
- 細胞・染色体観察法
- 岩石・鉱物・土の観察法等。

3 小学校理科指導者養成講座

小学校理科教育を推進する指導者の養成をはかり、県下小学校教員の中から指導者として適任のものを選び、各分野における実験・観察の方法、実験機器の操作法等について研修を深める。

(1) 期 日

〈前期〉

- 第1回 6月6日(火)～6月8日(木) 3日間
第2回 6月13日(火)～6月15日(木) 〃
第3回 6月20日(火)～6月22日(木) 〃
第4回 6月27日(火)～6月29日(木) 〃

〈後期〉

- 第1回 11月7日(火)～11月9日(木) 3日間

- 第2回 11月14日(火)～11月16日(木) 3日間
第3回 11月28日(火)～11月30日(木) 〃
第4回 12月5日(火)～12月7日(木) 〃
※ 第1・2回男子教員、第3・4回女子教員。

(2) 受講人員

- 各回 80名 4回 計 320名

(3) 講座内容

- 力学・電気教材について
- 火と空気
- 植物のつくりとはたらき
- 貝のからだ・カビ
- 太陽・星の観察
- 化石・岩石の観察

4 中学校理科指導者養成講座

各市町村単位に、中学校の理科教育を推進する指導者を養成する。県下各中学校の理科担当の教員の中から、指導者として適した者を選び、物理、化学、生物、地学の4領域にわたり、実験観察(観測)の技能・機械器具等の取り扱いについて研修を深める。受講者は3ヶ年継続して受講する。(本年度は終了年度)

(1) 期 日

〈前期〉

- 第1回 5月9日(火)～5月12日(金) 4日間
第2回 5月16日(火)～5月19日(金) 〃
第3回 5月23日(火)～5月26日(金) 〃

〈後期〉

- 第1回 10月17日(火)～10月19日(木) 4日間
第2回 10月19日(木)～10月21日(土) 〃

※ 前期3回を後期は2回において実施。

(2) 受講人員

- 第1回 物化班・化学班各20名 計 40名
第2回 同上 計 40名
第3回 同上 計 40名

(3) 講座内容

- 物理……力学・電気教材の実験法、教師実験の工夫
化学……I・P・S化学について(物質の分離・化合物と元素)、その他
生物……刺激に対する生物の反応、その他
地学……岩石プレパラートの製作、その他
全体……中学校理科教育課程改訂の方向

前横浜国立大学教授 永田 義夫

5 小・中学校理科教材製作講座

理科教育における教材教具製作活動の意義は極めて深い。本講座は、受講者の製作活動に重点をおき、製作修理等の技能を高め、教材の正しい取り扱い方に習熟させるとともに、各学校の実験機械器具の充実をはかるものである。

(1) 期 日

〈小学校〉

- 第1回 1月23日(火)～1月25日(木) 3日間
第2回 1月25日(木)～1月27日(土) 〃

〈中学校〉